



10月27日、県主地区社協主催による「TOMO食IN県主」が、老若男女80名という多くの参加のもと開催されました。
「TOMO食」、共に食べる、友と食べるのとおり、

TOMO食 IN 県主



第19号

発行
県の里まちづくり推進協議会
県主地区自治連合協議会
県主公民館
県主地区社会福祉協議会

県主社協 鳥越愛子

幅広い世代が集まり、小学校体育館でカフェボランティアさん手作りの、ばら寿司にスパゲッティ、味噌汁に舌鼓を打ちながら頂きました。

今回は、「花ちゃんのみそ汁」のDVDによる映画鑑賞でしたので、時間の関係で映画を見ながらの食事がとなりました。多くの方が感動で胸もいっぱい、お腹もいっぱいと言ってくさいました。

昨年の三回までは事業に対し市社会福祉協議会より補助があり、少しでも多くの方に知って頂き、来てもらいたいとの思いから無料



でしたが、今年度からは300円を頂くことになりました。次回は、2月度に開催を予定しています。詳しくは開催チラシによりご案内しますので、子どもから大人までどなたでも気軽にご参加くださいますようお願いしています。



第43回県主ハウス祭り

11月11日、申し分のない天候に恵まれ、第43回県主ハウス祭りが盛大に開催されました。

各種団体の工夫を凝らしたテント村では、お互いが楽しみながら地域の方たちとふれあいを深め、子どもたちはでんちゅうくんの来場で大いに盛り上がりふれあいを楽しんでいました。

一方体育館では、公民館や各種団体の活動、個人で制作された力作が数多く展示され、作品の素晴らしさや多彩な趣味に感動致しました。

公民館 文化部長 尾山立志

の演奏などたくさんの内容に会場にお越しの皆様にも充分楽しんで頂けたものと思います。

バルーンアートや旬の野菜販売の協力もありハウス祭りをさらに盛り上げて頂きました。

ハウス祭り等、色々な行事は沢山の皆様に来て頂いてこそ盛り上がりますので今後多くの方の参加をお待ちしています。

最後に、準備・作品の出展・テント村の出店等ご協力を頂きました皆様本当にありがとうございました。



さつま芋の収穫

今年度も、県主地域資源保全協議会の皆さんとさつま芋の苗植えをしました。今年度は幼稚園の前の駐車場に畑を作ってくださったので、子どもたちは、水やりや草取りをして、大きく生長する様子を間近で見ることができ、愛着をもって育てることができました。

11月になって、いよいよさつま芋掘りの日。「できてるかな。」「たくさん掘れるかな。」と、ドキドキワクワクしながら畑に行きました。まず、芋づるをみんなですべて「うんとこしょ。どっこいしょ。」と引っ張り、そして、地域資源保全協議会の皆さんと一緒に掘りましました。「大きいサツマイモが獲れた!」「こつちもあるよ。」「うわあ、ほんとじゃあ。」畑のあちこちで、サツマイモの収穫を喜ぶ子どもたちの声が広がりました。



一輪車二台分、山盛りいっぱいのはさつま芋を収穫することができました。地域の方のお力をいただいて、子どもたちは貴重な体験をすることができました。ありがとうございました。これから幼稚園で、焼き芋をする予定です。今から楽しみです。

県主幼稚園 木山阿紀子

県主地区 敬老会

自治会女性部

部長 鳥越千恵子

本年度の県主地区敬老会は、当日7時6分大雨警報が発表された為、やむなく中止と致しました。敬老会を楽しみにして下さっていた方々には、とても申し訳なく心が痛む選択でした。

お知らせくんで地区の皆様には敬老会中止の放送をしましたが、連絡不十分で、家の外でタクシーを待たれていた方、又、公民館まで来られた方などがおられました。配慮が行き届かず大変ご迷惑をおかけして申し訳ございませんでした。

対象者259名のうち53名の参加予定でした。今年の米寿祝いの対象者は13名おられました。ご在宅の最高齢者賞は、昨年と同じで6部の吉仲政江様(97歳)でした。皆様おめでとございました。

前日まで、主催者一同、地域の皆様、岡本宮司様にもご協力を頂き、敬老者の方々

の健やかなご長寿をお祝いして、喜んで頂く為に色々と準備をして参りました。

今年の演芸は、幼稚園児10名による歌(動物シリーズ)、肩たたきを披露し手作りのプレゼント渡し、又、子ども神楽では、猿田彦の命舞、大國主の命舞を予定していましたが、一生懸命練習して下さった姿を見て頂けなくてとても残念でした。

敬老者の皆様には、来年の敬老会を楽しみに、ますますお元気で過ごしてくださいませよう心よりお祈り申し上げます。

終わりにりましたが、前日からの準備もあわせ、地域の皆様、役員の皆様には多大なご協力を頂きましたことを厚くお礼申し上げます。





8/13
納涼盆踊り大会

県主のわだい



10/17 まちたんけん
(2年生)



8/3
夏休み児童育成活動 児童クラブ育成支援



12/8 消防写生大会
県知事賞 岡田志歩さん(6年)



11/30 昔あそび(1年生)



11/18 杜の市 20周年記念行事に参加
鳥羽踊り子ども伝承教室



11/6 小学校 芋掘り(協力: 門田、西方楽寿会)
たくさんの 芋がとれました!



12/2 第8回公民館グラウンドゴルフ大会



ふれあい訪問

ふれあい訪問を終えて

6年 井上朱里

わたしは、ふれあい訪問で一番がんばったのは、プレゼントわたしだ。なぜなら、プレゼントをわたす時の言葉を考えていなかったのので、「だいじょうぶかな?」と思ったからだ。でも、その時、出宮先生から、「長生きしてくださいとか何か一言言ってからわたしね。」とおっしゃったので、「長生きしてください。」と言ってわたしは。プラバンを、大半の人がよろこんでくれてまるでサントクロースになったような気分だった。でも、プラバンはチェーンが付いていない人がいて、かなしそうだったの、チェーンが付いていない人でジャンケンをして、勝った人は、チェー

ン付きのと交かんして、負けた人は、もう一つあげた。楽しかった。

ふれあい訪問で

がんばったこと

6年 岡田侑子

私は、ふれあい訪問でがんばったことが一つある。それは風船バレーだ。なぜなら一番はげしいからだ。説明をするのもむずかしそうだったからだ。

みんなとてもじょうずにしていた。1回ぐらいしかおちなかった。私は、肝をつぶしました。

そしてプレゼントをわたした。そのときにまるで子どものような声で「やったー」と言っている人がいた。とてもうれしそうなおばあさん。そしてそこでプレゼントをあけた。みんなとてもよろこんでいたのでとてもうれしかった。

ふれあい訪問はいろんなことがあったけどもたのしかった。大谷こうみんかんはとてもとおかった。

第8回公民館
グラウンド・ゴルフ大会

12月2日、井原市グラウンド・ゴルフ場を会場に第8回県主公民館グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。

大会は好天に恵まれ、参加者32名が6組に分かれ、世代間の交流を図りながら一喜一憂それぞれのプレーを楽しみました。また、ホールインワンが予定より少なかったことから、残りの賞品を小学生と女性でホールインワン賞争奪戦を行ない、おおいに盛り上がり大会を終了しました。

参加して頂いたみな様ご苦労様でした。また、今回参加できなかった方は、次回大会には奮ってご参加いただきますようお願いいたします。

総合優勝：岡田英臣

優勝：男子の部 岡田英臣

準優勝：男子の部 佐藤仁美

男子の部 井上暖菜

男子の部 井上朱里

男子の部 山本勝禰

女子の部 佐藤要

女子の部 佐藤要

かかしコンテストに参加して

うつくしい里部会 蔵本精子

7月豪雨災害にもめげず、頑張ろうと今年もかかしコンテストが開催されました。

地元地域の子どもたちから大人まで、又、近隣の介護施設やサロンの方々が制作された沢山の力作が並びました。

一面緑の田んぼから黄金の稲穂、そして収穫へと変化してゆく田園風景と一体化した様子はとてもすばらしく感動的でした。

また、連日見学の方々も多数これを楽しまれたと思います。私も農業と家族をテーマに毎年参加しています。四苦八苦しながらの制作ですが、できあがると充実感があります。

皆さんもかかし作りをやってみませんか、人が集まれば心のふれあいが生まれ地域のことを考えるきっかけになるかもしれません。最後になりましたが開催にあたりご尽力いただきました方々ありがとうございました。



かかしコンテスト受賞者

コンテスト受賞者（一般の部）

会長賞



明治公民館

会長賞



森本洋子さん・西谷とも子さん

最優秀賞



蔵本精子さん

優秀賞



きのこエスポール物部

優秀賞



青野いききサロンたんぼぼ

優秀賞



大江かかし研究会

特別賞



サントピア

佳作



さくらデイサービス
子守唄の里高屋

佳作



小規模多機能こよし

佳作



折口サロンとなり組

佳作



RIOKANNPO
シニアフィットサルスクール

佳作



三宅賢太郎さん

かいくん特別賞 (子どもの部)



鳥越柚花 さん



藤井仁香 さん



岡本実桜 さん



大池蒼空 さん



岡田志歩 さん

県の野鳥賞



鈴鹿 葵 さん



おだ かな さん



三宅賢太郎 さん

▲藤井聖三さんから
「冊子 県主の野鳥たち」

▼かいくん特別賞



福山ゴム賞 (福山ゴム工業株式会社)



蔵本精子 さん



小規模多機能こよし

RIOKANNPO
シニアフィットサルスクール

吉仲恭子 さん



西田豊治 さん

第5回かかしまつり開催

うつくしい里部会 蔵本久美

去る、10月21日たくさん
の作品の中から、栄えある
入賞作品に選ばれたかかし
の表彰式と、1ヶ月半風雨
に耐えたかかしたちが作者
のもとに帰る日として、か
かし祭りが行われました。

表彰式の前にその場を盛
り上げてくださった稲倉ま
ちづくりのよさこい夢チー
ムのみなさん、大江町の大上
照子さんによるマジックショ
ー等ありがとうございました。
表彰式の後には釜炊き新米
ご飯、猪汁、焼きそば、お
でん：等々に舌づみを打ち
ながら手作り品のお店、ゲ
ムコーナーと楽しんでくだ
さっている方々の姿を見て今
年も大成功と感じました。

多数の行事と重なった日にもか
かわらず参加してくださ
った皆様に感謝の一日
でした。



かかしサミット

うつくしい里部会 岡田 忍

11月17日毎年恒例のか
かしサミットに参加しまし
た。

姫路市奥播磨は、紅葉
も最高で、自然に溶け込
む案山子たちはお祭りを
楽しんでいるようでした。
「かかしプロジェクト：in
ばら」で大江チームと県
主チーム合同での参加で
した。

中四国からふるさとか
かしに取り組んでいる案
山子たちが参加し沢山展
示され、多くのお客さん
に見ていただきました。
大江のニシキ製品や県主
の芋を使った製品を販売
し、しつかり井原市のPR
をしてきました。

今年は姫路市の森林
フェアと同時に開催で多く
の方たちと交流が深められ
有意義な秋の一日でした。



お月見カフェ&お月見どろぼう

「ホッと一息しません? カフェ」では、9月24日(月)、お月見カフェ&お月見どろぼうと絵本読みの会」を開催しました。

雨のち曇りというあいにくの天候で、お月様は顔を出して頂けませんでしたが、子どもたち37名を含む114名という多くの方の参加を得、盛大に開催することができました。

お月見どろぼうとは、お月見のお供えをこの日ばかりは、なんと子どもたちは盗んでもいいのです! 子どもは月の使者と考えられていて、神様が持つて行かれ、豊作になると考えられていたそうです。子どもたちは、この様な昔の言い伝えに触れたり、書画カメラによる絵本読みを楽しみました。また、全員でスタッフ手作りの三色団子を頂きなが

赤羽根カフェ 鳥越愛子

ら、お抹茶席、有志による太極拳演武、ハンドベル愛好会による澄んだ音色に耳を傾けながら、盛りだくさんの行事を楽しみました。



ご寄付ありがとうございます

ございました

県主地区社会福祉協議会へ

北田 裕人様(亡父)

藤井 秀俊様(亡父)

紙面をもってお礼にかえさせていただきます。

訂正とお詫び

みんなの県主18号の掲載内容で、8頁記載「激励金授与」に誤りがありましたので訂正の上、お詫び申し上げます。

【誤】鳥越優純(ゆあ)さん
【正】鳥越夢純(ゆあ)さん

編集後記

寒い日が続いていますが、焚火をする機会が増えていっていると思います。火付が悪くガソリンや灯油などを使用して点けるといふ話をよく聞きます。危険ですので絶対使用しないでください。また、焚火などの後はしっかりと水をかけ鎮火したことを確認しましょう。

編集委員

岡田章文・山本俊和・安藤直樹・森下和美・鳥越千恵子・森本峰子・岡田 忍
問合せは公民館まで



県の里まちづくり推進協議会

県の里まちづくり推進協議会のページで「みんなの県主」が閲覧できます。[ホームページ] <http://www.agatanosato.jp>